

平成 26 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社オークファン
代表者名 代 表 取 締 役 武永 修一
(コード番号 3674 東証マザーズ)
問合せ先 取締役経営管理部長 濱田 淳二
(TEL 03-6809-0951)

PT Bukalapak.com に対する第三者割当増資引受に関するお知らせ

株式会社オークファン（代表取締役：武永 修一、本社：東京都渋谷区、東証マザーズ：コード番号 3674、以下「オークファン」）は、本日、PT Bukalapak.com（本店所在地：インドネシア国ジャカルタ、CEO：Achmad Zaky、以下「Bukalapak」）の第三者割当増資を引受けることを決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 第三者割当増資引受の概要

- (1) 引受株式数 87,278 株
- (2) 引受価額 39,185 インドネシアルピア
- (3) 引受価額の総額 3,420,000,000 インドネシアルピア（約 3 千万円）
- (4) 払込期日 平成 26 年 3 月（予定）

2. 第三者割当増資引受の背景、理由

当社は、「あらゆる人が、あらゆる場所で、あらゆるモノを売り買いできる新たな時代を創る」をミッションに掲げ、「あらゆる商品に関する正確でフェアな情報並びにそれを実現するためのサービスを提供する企業としての、世界標準を目指す」というビジョンのもとに事業を展開しております。事業内容としては PC、モバイル、スマートフォンサイトで、オークション、ショッピングの商品、価格情報の比較・検索・分析等が可能な「aucfan.com」を運営しています。

そのビジョン達成の一環として、アジア地域を中心に全世界地域のマーケットプレイスとの連携を視野にアライアンス戦略を進めており、今回の出資はその戦略に沿ったもので

す。とりわけ、インドネシアは、世界第4位にあたる約2.4億人の人口とASEAN諸国におけるインターネット利用者数が最大であることに加え、世界最大のソーシャルメディア「Facebook」のユーザー数が約5千万人で世界第3位になるなど、今後もインターネット市場が加速度的に成長すると予測されております。当社は、今後のインドネシア市場拡大の可能性に着目、同国におけるeコマース市場からの商品、価格データ収集を戦略的な互惠関係を構築することで、安定的に確保するべくこの程、インドネシア国内で第2位のマーケットプレイス「Bukalapak.com」の運営を行うBukalapak社に対する出資に至りました。

3. Bukalapak社の概要

Bukalapak社が運営するC to Cマーケットプレイス「Bukalapak.com」はその特徴として一般生活雑貨品ではなく、自転車をはじめとして、IT機器、モバイル、カメラなどの取り扱いが中心で、その商品数は39万5千点以上にのぼります。インドネシアの国内経済成長を背景に個人消費市場は活発で、同サイトにおいても1日における訪問者はこの1年間で約3倍、閲覧数は同約1.8倍と急速に成長しております。

また、同社にはインターネット技術に精通した経営陣が多く、高い技術力を誇っていることも強みです。

■設立：2011年9月

■サイトURL：<https://www.bukalapak.com/>



▲「Bukalapak.com」サイト図

4. 今後の展開

当社がこれまで培ってきたインターネットメディア事業のノウハウを活かした運営のアドバイスをBukalapak社に行う一方で、今後の高い成長期待及び高い技術力を誇るBukalapak社からデータ提供を受けることが可能となります。また、全世界地域のマーケットプレイスとの連携を積極的に展開する足掛かりとして、アジア諸国での展開の際の強力な基盤づくりと位置づけ、当社の保有する価格データ等（ビッグデータ）を更に拡大してまいります。

今後の詳細な展開につきましては、決定次第、順次お知らせして参りたいと存じます。

なお、本件による2014年9月期における当社業績に与える影響は軽微であり、2013年11月14日に公表しております業績予想数値の変更はありません。

以上